



QRコードの読み取りで、すぐに道案内

- 1 | 表紙のQRコードを端末で読み取り、かごしま文化情報センターのホームページへ。
- 2 | 最初の画面に出てきた、「〇番のピンへ移動」というコメントの、〇をタッチして行きたい場所の番号を入力すると掲載スポットの地図・詳細が表示されます。

かごしまアートナビ



本紙面に掲載しているイベントや施設についての開催・開館状況など最新の情報は各施設へご確認ください。

- 〇 ―― 開場時間
- 〇 ―― 休み
- ¥ ―― 入場料
- ☎ ―― カフェ
- 👩 ―― 授乳室
- ♿ ―― 多目的トイレ
- HP ―― ホームページ有り
- IG ―― Instagram有り
- 🐦 ―― Twitter有り
- FB ―― facebook有り

鹿児島中央駅～市役所

ー ギャラリー

62
art space&shop haru
鹿児島市平之町9-31
tel.099-295-3758
〇10:30～17:30
〇不定休
¥ 無料
☎haru-graphic.01@kfa.biglobe.ne.jp
HP IG FB

65
山形屋画廊
鹿児島市金生町3-1
山形屋3号館3階
tel.099-227-6091
〇10:00～19:00
〇山形屋店休日に準ずる
¥ 無料
HP

66
gallery HINGE
鹿児島市加治屋町1-7山崎ビル207（第二柿本寺ビル）
〇11:00～18:00
〇イベント開催時のみOPEN
¥ 無料
☎gallery.hinge.kagoshima@gmail.com
IG FB

69
さつまブランドギャラリー
鹿児島市新照院町41-1 SHIROYAMA HOTEL Kagoshima4F
tel.099-223-0411
〇8:00～21:00
〇ホテルの休館日に準ずる
¥ 無料
HP

69
Shop&Gallery SOMETHING
鹿児島市東千石町11-14-2 サムシングビル2F
tel.099-294-9755
〇11:00～18:00
〇無休
¥ 無料
☎info@g-something.com
HP IG 🐦 FB

63
ギャラリー白樺
鹿児島市泉町14-9
tel.099-226-4518
〇11:00～18:00
〇水曜日
¥ 無料
☎shirakaba0203@yahoo.co.jp
HP

ー 美術館・博物館

9
陽山美術館
鹿児島市山下町8-3美術館ビル5F
tel.099-239-5555
〇10:30～13:00、14:30～16:00（入館は15:30まで）
〇土-月曜日、祝祭日、12月1日～2月末日、8月13日～15日
¥ 一般500円、高校生400円、小・中学生300円
☎info@musee-yozan.or.jp
HP

17
鹿児島市立美術館
鹿児島市城山町4-36
tel.099-224-3400
〇9:30～18:00（入館は17:30まで）
〇月曜日（祝日の場合は翌平日）、12月29日～1月1日
¥ 一般300円、高・大学生200円、小・中学生150円
HP 🐦 FB

18
かごしま近代文学館・メルヘン館
鹿児島市城山町5-1
tel.099-226-7771
〇9:30～18:00（入館は17:30まで）
〇火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始12月29日～1月1日
¥ 各館：一般300円、小中学生150円／共通：一般500円、小中学生250円
☎kinmeru@k-kb.or.jp
HP IG 🐦 FB

19
鹿児島県歴史・美術館センター 黎明館
鹿児島市城山町 7-2
tel.099-222-5100
〇9:00～18:00（入館は17:30まで）
〇月曜日（国民の祝日の時は翌日）毎月25日（土曜日・日曜日のときは開館）12月31日、1月1日、1月2日
¥ 一般400円、高大学生250円、小中学生150円
HP IG 🐦 FB

4
グッドネイバーズ
鹿児島市住吉町7-1
tel.099-295-6658
〇11:00～19:00
〇火曜日、第2・第4水曜日
☎info@good-neighbors.info
HP IG 🐦 FB

10
レトロフトチトセ（1F）レトロフトMuseo（2F）
鹿児島市名山町2-1レトロフト千歳ビル1F・2F
tel.099-223-5066
〇店舗により異なる
〇月曜日、第2・4日曜日（レトロフトチトセ）／不定休（レトロフトMuseo）
¥ 無料
☎info@retroftmuseum.com
HP IG 🐦 FB

ー 建築

2
鹿児島カテドラル・ザビエル記念聖堂
鹿児島市照国町13-42
設計：坂倉建築研究所
用途：宗教施設

3
マルヤガーデンズ
鹿児島市呉服町6-5
設計：みかんぐみ
用途：商業施設

5
山形屋
鹿児島市金生町3-1
設計：斎藤 久孝
用途：商業施設

7
鹿児島県産業会館
鹿児島市名山町9-1
設計：内藤建築事務所
用途：事務所・会議室

8
南日本銀行本店
鹿児島市山下町1-1
設計：三上 昇
用途：銀行

12
鹿児島市庁舎 本館
鹿児島市山下町11-1
設計：大蔵省官営管財局工務部
用途：庁舎

16
鹿児島県立博物館
鹿児島市城山町1-1
設計：岩下 松雄
用途：博物館

14
旧鹿児島県立博物館 考古資料館
鹿児島市城山町1-5
設計：不詳
用途：博物館

15
鹿児島県教育会館
鹿児島市山下町4-18
設計：三上 昇
用途：事務所

16
鹿児島市中央公民館（元鹿児島市公会堂）
鹿児島市山下町5-9
設計：片岡 安
用途：公共施設

20
旧鹿児島県庁舎正面門
鹿児島市山下町14-50
設計：不詳

31
県政記念館（旧鹿児島県庁舎本館）
鹿児島市山下町14-50
設計：曾禰中條建築事務所
用途：文化施設

37
日本ガス
鹿児島市中央町8-2
設計：渡辺 節
用途：オフィス

38
BIGIビル
鹿児島市東千石町18-8
設計：安藤 忠雄
用途：店舗

その他市内

ー ギャラリー

38
Mizuho Oshiro ギャラリー
鹿児島市紫原6-51-25
tel.099-813-5460
〇11:00～20:00
〇水曜日
¥ 無料
☎mizuhooshiro-gallery@btvm.ne.jp
HP

39
壺中楽
鹿児島市吉野町2433-17
tel.099-243-2555
〇11:00～18:00
〇日・月曜日、祝日（企画展中は無休。電話で要問合せ）
¥ 無料

42
コーヒーギャラリー蒼
鹿児島市中山町 918-5
tel.099-260-6106
〇11:00～17:00
〇月・火・水曜日
¥ 無料
🐦

58
Gallery Sage ギャラリーセージ
鹿児島市城西2丁目10-22
tel.099-210-5802
〇10:30～17:30 ※日・祝は17時まで
〇木曜日（企画展期間以外は水・木曜日）
¥ 無料
HP 🐦

ー 美術館・博物館

23
桜島ビジターセンター
鹿児島市桜島横山町1722-29
tel.099-293-2443
〇9:00～17:00
〇無休
¥ 無料
HP 🐦

30
尚古集成館（2024年10月末まで休館）
鹿児島市吉野町9698-1
tel.099-247-1511
〇9:00～17:00
〇無休
¥ 一般1000円、小・中学生500円（仙巖園と共通）
HP

32
長島美術館
鹿児島市武 3-42-18
tel.099-250-5400
〇9:00～17:00（入館は16:30まで）
〇火曜日（祝日の場合は翌平日）
¥ 常設展：一般1,000円、高・大学生800円、小・中学生400円、シニア（65歳以上）500円
☎Nagashima-M@ngp.jp
HP IG

37
鹿児島市立科学館
鹿児島市鴨池 2-31-18
tel.099-250-8511
〇9:30～18:00（入館は17:30まで）
〇火曜日（祝日の場合は、その後の最初の平日）、12月29日～1月1日
¥ 大人400円、小人150円
宇宙劇場観覧料：大人500円、小人200円
HP 🐦 FB

41
中村晋也美術館
鹿児島市石谷町2366
tel.099-246-7070
〇10:00～17:00（入場は16:30まで）
〇月曜日（祝日の場合は翌日）
¥ 一般500円、高校生200円、小・中学生100円
HP

44
三宅美術館
鹿児島市谷山中央1-4319-4
tel.099-266-0066
〇10:00～16:30
〇水曜日、年末年始、臨時休館有り
¥ 一般（大学生を含む）500円、高校生300円、小・中学生200円、70歳以上100円
☎mail@miyake-art.com
HP 🐦

45
児玉美術館
鹿児島市下福元町8251-1
tel.099-262-0050
〇10:00～16:00
〇月曜日（祝日の場合は翌日）12月11日～1月3日は館内整理のため休館
¥ 一般500円、高・大学生300円、小・中学生200円
☎kodama-art-museum@space.ocn.ne.jp
HP IG 🐦

46
平川動物公園
鹿児島市平川町5669-1
tel.099-261-2326
〇9:00～17:00（入園は16:30まで）
〇12月29日～1月1日
¥ 一般500円、小・中学生100円
HP 🐦 🐦 FB

ー 複合文化施設

40
しょうぶ学園 しょうぶ文化芸術支援センターアムアの森
鹿児島市吉野町5066
tel.099-243-6639
☎info@shobu.jp
HP IG 🐦 FB

ー 建築

22
鹿児島旧港北防波堤灯台
鹿児島市本港新町
設計：不詳

25
南州神社電燈 一对
鹿児島市上竜尾町2-1
設計：不詳

26
旧重富島津家住宅米蔵
鹿児島市清水町31-8
設計：不詳

27
磯工芸館
鹿児島市吉野町9688-24
設計：隈元 長栄
用途：商業施設

28
異人館（旧鹿児島紡績所技師館）
鹿児島市吉野町9685-15
設計：不詳
用途：文化施設

29
旧芹ヶ野島津家 金山鉱業事業所
鹿児島市吉野町9688-1
設計：不詳
用途：商業施設

31
旧鹿児島刑務所正門
鹿児島市永吉1-30-1
設計：山下 啓次郎

35
イイテラス
鹿児島市荒田1-16-7
設計：アトリエ環建築設計事務所
用途：店舗・オフィス・集合住宅

34
鹿児島大学稲盛会館
鹿児島市郡元1-21-40
鹿児島大学工学部構内
設計：安藤 忠雄
用途：多目的ホール

35
鹿児島大学総合研究博物館 常設展示室
鹿児島市郡元1-21-30
設計：文部省
用途：博物館

36
ゼロのいえ
鹿児島市鴨池1-42-22
設計：高崎 正治
用途：住居・アトリエ

市外

ー ギャラリー

64
ギャラリー Do-Ma
始良市加治木町飯屋町81
tel.0995-55-7077
〇11:00～18:00
〇不定休（会期中無休）
IG

ー 美術館・博物館

47
スターランドAIRA
始良市北山997-16
tel.0995-68-0688
〇月-金9:00～16:30、土・日13:00～21:00
〇月・火曜日（祝日は開館）、年末年始（12月29日～1月3日）
HP

48
霧島アートの森
始良郡湧水町木場6340-220
tel.0995-74-5945
〇9:00～17:00（入園は16:30まで）
〇7月20日～8月31日の土・日・祝は19:00まで（入園18:30まで）、月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日～1月3日
HP IG 🐦 FB

50
上野原縄文の森
霧島市国分上野原縄文の森1-1
tel.0995-48-5701
〇9:00～17:00（入館は16:30まで）
〇月曜日（祝日の場合は翌日）
HP IG 🐦 FB

52
せんだい宇宙館
薩摩川内市永利町2133-6
tel.0996-31-4477
〇10:00～21:00（入館は20:30まで）
〇月曜日（祝日の場合は翌日）
HP 🐦

53
薩摩伝承館
指宿市東方12131-4（指宿白水館敷地内）
tel.0993-23-0211
〇8:30～18:00 〇無休
HP 🐦

54
JAXA 種子島宇宙センター 熊毛郡南種子町大字茎永字麻津
tel.0997-26-2111
〇9:30～16:30
〇月曜日（月曜が祝日の場合は火曜日、8月は第1・第5月曜のみ休）、12月28日～1月2日
※社員食堂11:30～14:00（休業日：土日祝、打上げ日）
HP

55
田中一村記念美術館
奄美市笠利町節田1834
tel.0997-55-2635
〇9:00～18:00（入館は17:30まで）※7月～8月は9:00～19:00、入館は18:30まで
〇第1・第3水曜日（祝日の場合は翌日）
HP IG 🐦 FB

ー 建築

49
霧島国際音楽ホール（みやまコンサート）
霧島市牧園町高千穂3311-29
設計：横総合計画事務所
用途：文化施設
HP 🐦

51
輝北天球館
鹿屋市輝北町市成1660-3
設計：高崎 正治
用途：公共施設
HP IG 🐦

ギャラリスト紹介
外山正隆さん
（寿山株式会社 代表取締役・アートディレクター）



定期的に山形屋のスペースで開催している展覧会のコンセプトは「アートとデート」。自分の内面にあるアーティスト性とデートを楽しんでほしいなど。鑑賞者それぞれが個性を持ち、オリジナルがある。「このアート素敵」と心が動く瞬間に、どうして反応してしまうんだろうと自身を見つめ、自分とデートをしてほしい。自分を理解すると、素直で純粋で大きくなれるし、軸がぶれなくなる。さまざまなアートを通して、自己を知ってほしいのです。

地元アーティストと一緒に世界に出ていくのも、ひとつの目標。心の部分を大切にしている作家と一緒に仕事をしたい。ポジティブに向いた人を僕は好んで展示します。だって愛とストーリーがあるから。ギャラリストがまだまだ少ない鹿児島は、即ち作家をエスコートできる人が少ないとも言えます。アート界も文脈が大切。世の中で今何が起きているのかを把握しながら、アーティストに伝える役目もある。ギャラリストと対等に話せる人材を増やすことも今後の課題です。一方で作家を育てる土壌づくりも欠かせません。アートを購入して所有する楽しさを推奨していきたいです。目の前にある作品は哲学や想いなど、心の入った物質です。だからこそ、アートに直接触れて、心動かされるものを感じに来てください。（山形屋画廊 **65**）

全国を津々浦々探訪し、ユニークな視点から生まれた「ゆるキャラ」や「とんまつり」、「郷土LOVE」などの造語で地域の魅力を発信してきたみうらじゅん氏。旅先での思い出話から西郷さんへの熱い思い、地元の風土・文化を活かした観光のヒントまで、鹿児島への愛を余すところなく語って頂きました。



みうらじゅん
1958年、京都府生まれ。武蔵野美術大学在学中に『月刊漫画ガロ』で漫画家デビュー。1982年ちばてつや賞受賞。以降、作家、イラストレーター、ミュージシャンなどで活躍。1997年「マイブーム」で新語・流行語大賞受賞。2005年日本映画批評家大賞功労賞受賞。2018年仏教伝道文化賞 沼田奨励賞受賞。著書に『アイデン&ティティ』『色即ぜねれいしょん』『キャラ立ち民俗学』『人生エロエロ』『「ない」仕事の作り方』など、多数。

――

鹿児島へのアンサーソング

深夜バラエティ番組『タモリ倶楽部』の空耳コーナーで有名な安齋肇さんと一緒に「勝手に観光協会」というユニットを組んで、かれこれ30年くらい旅を続けてきました。頼まれてもないのに、勝手に観光ポスターやご当地キャラクターまで作るという活動で、日本全国2周くらいしましたかね。旅館の部屋で録音する“リョカ録”という方法で、僕はギターで作詞・作曲したご当地ソング担当。鹿児島では安齋さんがリズムマシーンを手に、至って真剣に鹿児島のいいところを「勝手に」訴えて生まれたのが『ヘルシー音頭』です。

何で『ヘルシー音頭』にしたのか。訪問当時、鹿児島はヘルシーな街をやたら推しておられましたから。至るところに「ヘルシーな街、鹿児島」というポスターがあって。こっちは旅行で晴れた気持ちで行ってるもんで、「ヘルシーライフもいいけれど それじゃお腹もちよいヘルシー」「しろくまあるし

ー イッシーいるしー」と歌詞は、鹿児島県の観光協会へのアンサーソングとして作りました。しろくまの発祥って、実は鹿児島だったんですね。いろいろ発見があり、楽しい旅になりました。だから、その勝手なご当地ソングを聞いてもらえば、日本全国の良さを知ることが出来ます。Apple Musicにもありますんで是非！

逆転の発想がマイルール

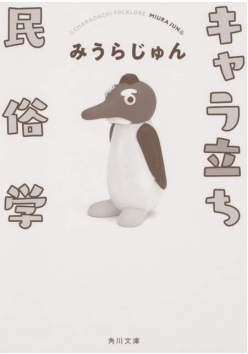
歴史観光施設『維新ふるさと館』の西郷さんの展示は、すごかったですね。近代的な動く菊人形かって思いました。二人の意見が一致して「やっぱり鹿児島は西郷どんだ」ということになり、鹿児島県内に点在するモニュメントを巡って、20体くらいは押さえたんじゃないかな。どこかの温泉郷には、目玉にビー玉が入っているあまり似てない石像もありましたよ。温泉に浸かっている西郷さんのマネキン人形もかなり奇妙だね、気に入りました。鹿児島だけでも色んな西郷さんの解釈があるんですね。東京に戻ってから西郷さんのことが気になって、関連本を読んだけど、あの肖像写真はどうか違う人らしいって……。その本には、本人が写真嫌い、唯一会合で映っている一枚しかなく、僕らがイメージする西郷さんの姿とは違うとも書かれてありました。東京・上野の西郷像も前から気にはなっていたけど、ほら、すごい寸足らずの着物じゃないですか。あれはなぜ？ 大人なのに、旅館の人がSサイズを出してしまったような浴衣のサイズだし。でも、かなり作り込まれた風貌だからこそ、すごく「キャラ立ち」してるんですよ。

初めて上京した18歳の時に、上野駅のガード下に「名物丼・西郷丼」の看板がありましてね、でもその写真を見ると、鹿児島の食材を盛り込んだ様子もないんですよ。その時に看板写真を撮って、ずっと西郷さんのことが気にはなっていたのは、『ヘルシー音頭』の歌詞にもあるようにきっとその「ドン」という響きだったんですね。



大き過ぎる湯のみ。鹿児島人の西郷愛は、歪な形で現れている。写真：みうらじゅん

漫画『巨人の星』の登場人物、左門豊作は熊本出身設定だけど西郷さんとオーバーラップするところがあって、自ら「おいどん」と言ってた気がするんだよね。小学生の頃、今から55年くらい前、熊本と鹿児島の区別が僕には付いていなかったんだ。だから、勝手に観光協会としては、やはり鹿児島イコール西郷どんで行こうと思ったんですよ。



日本各地のキャラへの偏愛をエッセイで綴った『キャラ立ち民俗学』(角川文庫)。

鹿児島は観光地もありつつ、ちゃんと田舎の雰囲気が残ってて、とてもいいんだよね。両棒餅(じゃんぼもち)って名物あるでしょ？ 甘塩っぱいタレがかかっていて美味かった。でもそのお店はちっとも観光慣れしてなくていいんだよね。おおらかっていうのかな。ギスギスしてない。あと、僕は温かい砂を体にかける指宿温泉の「砂むし風呂」がとても気に入っちゃって。今サウナブームっていうなら、これからは断然砂むしでしょ。パラソルの赤と黄色の模様の感じもね、レトロ感があっていいよね。後に砂むし風呂に入ってるカエルの絵まで描いたくらいすごい好き。昭和40年代はUMA(未確認生物)が大ブーム。その流れで池田湖に「イッシー」も出現!? しましたしね(笑)。岡本太郎的に言うと、池田湖にイッシーがいてもいいじゃないか！ってことでしょう。イッシーはプレシオサウルス的なやつだよ。イッシーグッズを探したけど湖畔の土産物屋さんにはもう、ありませんでした。北海道の「クッシー」もいるけど、そっちのほうが観光慣れしててね。でもね、鹿児島はどこか商売上手じゃないところが僕は好きなんだ。

地域を歩くときは、その土地からしたらマイナス要素みたいなものをキャラツチするのがマイルールだね。「ゆるキャラ」は、その発想からの産物なんで。今でこそ「ゆるキャラ」ブームによって意味が反転しちゃったけど、「ゆるい」



鹿児島各地に点在する、さまざまな解釈の西郷像。美少女アニメを彷彿とさせる西郷も(左上)。土産物の人形までも西郷コスプレ(右端)。写真：みうらじゅん

と「キャラ」ってそもそも水と油の言葉で、キャラはゆるかったらダメなんだよね。でも、八百万の神のように、どうやら日本全国にゆるいやつがいるってことにある日気がついて、これは「どげんかせんといかん」って思ったわけだね。何か後ろめたそうに立っているキャラが、堂々と立てる場所はないものかと考えてその言葉を作ったんだ。その土地の人や観光協会の人がマイナスと思っているところも「マイナスでいいじゃない!」っていう発想に発展すれば、いいんじゃないかと。すごく良い所ですよって言えば、「本当?」という反応が返ってくるけど、「昔のまんま放置してあります!」に対して疑う人はいないと思いますから。むしろ堂々と行って、逆転の発想で人の目に付くのではないかなと思ってるんだよね。「ゆるキャラグランプリ」の人気投票で最下位だった長野県の山村のキャラなんて、自虐ネタで開き直ってむしろ露出が増えたんだから。言葉の響きが良いネーミングがあれば、世間は注目するんじゃないかなって思うんだよ。もっと良く見せようというよりは、まんま見せるにはどうしたら良いかっていうのを考えた方が健全だし、まんまが好きだっていう人だって結構いると思うんですよ。進化していくことが良いと思うんですよ。「進化」「進歩」とか、

あたかもみんなが望んでいるかのように色んな事業が進んでいるけど、「現状維持もまたいいんじゃないか」って思うんだよね。今あるものを無理せず見せるにはどうすればいいか？ やっぱ、キャラの立った西郷どんにお願いするしかないと思ってね、『ヘルシー音頭』を作りました(笑)。

西郷コスプレのススメ

旅行は連泊したい土地と、一泊でもう充分だって土地があるでしょ？ 僕にとって鹿児島は断然、前者。観光もあるけど、連泊してその風土を楽しむですよ。そうそう、年末から正月にかけて家族旅行で鹿児島に行ったことがあるんですけど、天文館そばの旅館に5日間もいました。近くのコインランドリーに通ったり、着替えも買いに出かけたから、その周りとはとても詳しいですよ。市街地からほど近い「いおワールドかごしま水族館」にも出かけたし、何だかずっと住んでいる感じがしましたよ。商店街では絶妙な迷彩柄のズボンを買ったし、何なら夕飯の用意もそこで買い揃えれば良いんじゃないと思いましたね。

南仲坊さんという、イラストレーターの先輩がおられましたね、南さんは顔面モノマネもやっておられる。確か初めが西郷さんだったそう。その



歩いている観光客を見ると、そこまでしてなりたいたいのかと思うけど、やっぱり郷に入ればってやつだね。愛犬も泊められる旅館をたくさん作ったらどうよ。みんな西郷さんの格好で犬を連れて、天文館を練り歩いて。そうなるって盛り上がるよね。せっかくイタリア・ナポリが姉妹都市なんだから、「にっこり西郷どんイタリアンフェア」はやるべきだと思うな。だって、他県からしたらナポリと姉妹都市ってのも知らないし、それ何みたいな。初め聞いた時に「so what!?!」って思われることが必要だもんね。『ナポリ祭』の開催時にはみんな西郷さんのコスプレでイタリアンを食べるのはどうかな？ きっと注目が集まると思うけどなあ。昭和には姉妹都市をやたら推す動きがあったんだけど、今一度鹿児島でやってみるのはどうですかね？

西郷さんの格好していれば、旅割が効くとかね。ああ鹿児島来てるんだなって実感すると思えますよ。寸足らずの浴衣とともに太い付け眉毛も貸し出して欲しいです。一家中、西郷さんのコスプレだったら最高だよ。幸せなんだなこの家族って思うよ。という具合に、今回は「西郷さんのコスプレ」という勝手に観光協会からの提案でした！ 観光協会なり、盛り上げる人も是非西郷どんの格好でね。「知らないことが多いからぐっとくる鹿児島」みたいなそういうキャッチフレーズはどうですかね？



絵：みうらじゅん